

平成 25 年1月 22 日 00102 号

編集者:佐藤 寿 春

北見市幸町 8 丁目 4-4(佐藤整骨院内)

NPO 法人北見市武道振興協会事務局発行

直通:090-5986-0839

代表:0157-61-4804 Fax:0157-23-0581

satou.tosiharu@navy.plala.or.jp

北見武道通信

ニューズレター 新年挨拶



特定非営利活動法人 北見市武道振興協会 理事 今野正毅

新年あけましておめでとうございます。今年はいよいよ待望の武道館の新年でもあります。100 版目の配信となるこの北見武道通信には、度々弓道会の記事を投稿させていただいていました。これまで武道振興協議会や期成会そしてNPO法人北見市武道振興協会の設立まで、武道館建設に向けて多くの人たちの努力と苦勞が報われる時が遂に来ると思うと感無量です。関係者の皆様に対する感謝の気持ちと、秋の完成がととても待ち遠しい年の始めです。

【柔道協会情報】鏡開き初稽古

1月6日(日)午前10時、北見市立体育館(第2)において、北見市柔道協会の鏡開き初稽古が行われました。小中学生や高校大学生に加え一般社会人など約150名が集まりました。佐藤会長は「一年の安全を祈願し、目標を持って充実した年にして



欲しい」と挨拶。鏡開きの初稽古が始まりました。集まった子供たちや会員は、怪我の無いよう十分な準備運動の後、小中学生、高校大学生、社会人の順に乱取稽古を行い、新年初の柔道を楽しみました。

【武道振興協議会情報】北見市武道振興協議会役員会

1月11日(金)午後6時30分ちゃんこ友綱において、平成5年度北見市武道振興協議会(武藤弘司会長)の役員会が開かれました。社会教育施設整備推進室の古山主幹が同席し、北見市武道館建設の進捗状況報告があった他、NPO法人北見市武道振興協会より第17回北見市総合武道祭会計報告がされました。引き続き事業計画や予算等が審議され、評議員会・新年交礼会は2月12日玉寿し本店に決まりました。



【事務局情報】第3回理事会の開催

1月21日(月)サンライフ北見において、平成24年度NPO法人北見市武道振興協会第3回理事会が開催されました。武道館建設進捗状況や第17回武道祭決算報告がなされた他、武道振興事業の検討がなされました。また、新年交礼会の開催にあたり、同会場にて武道祭写真販売を行うことが承認されました。



連載 宮本武蔵の「五輪書」 二 地之巻冒頭(死ぬるといふ道を嗜む事)より

ほとんどの武士が心のなかで思っているのは、武士というのは、常時、潔く(いさぎよく)死ぬことを心がけていなければならないということだ。だが、死を覚悟しているのは、武士だけではない。僧侶でも、女性でも、百姓以下に至るまで、義理を知り、恥を思い、死に場所を決める心に、別はないのである。武士が兵法を行う道は、何事においても、他人よりも優れていることを根本とする。一対一の斬り合いに勝ち、数人相手の戦いにも勝ち、主君のため、自分自身のために、名を上げ、立身出世いようと思う。これが兵法の功德である。また、世の中には、兵法の道を習っても、実際の役に立たないと思っている人もいる。それについては、いつ何時でも実際の役に立つように稽古して、どんなことにも役立つようにすること。これが兵法の真実の道である。つづく